

ホームページについて（案）

◆作成における留意点

○公園の魅力は「モノ」より「コト」

この公園の特徴は、公園運営に参画する各主体が「コト」を生み出し、その「コト」を集めて「公園を育てる」ということである。ホームページにおいても、公園の中での「育つ」動きを表現できる形で製作し、公園の魅力をより深く伝えるものとした。具体的には、これまでのような施設概要やアクセスにとどまらず、活動プログラムを前面に打ち出し、常に新しい情報が掲載される内容とする。

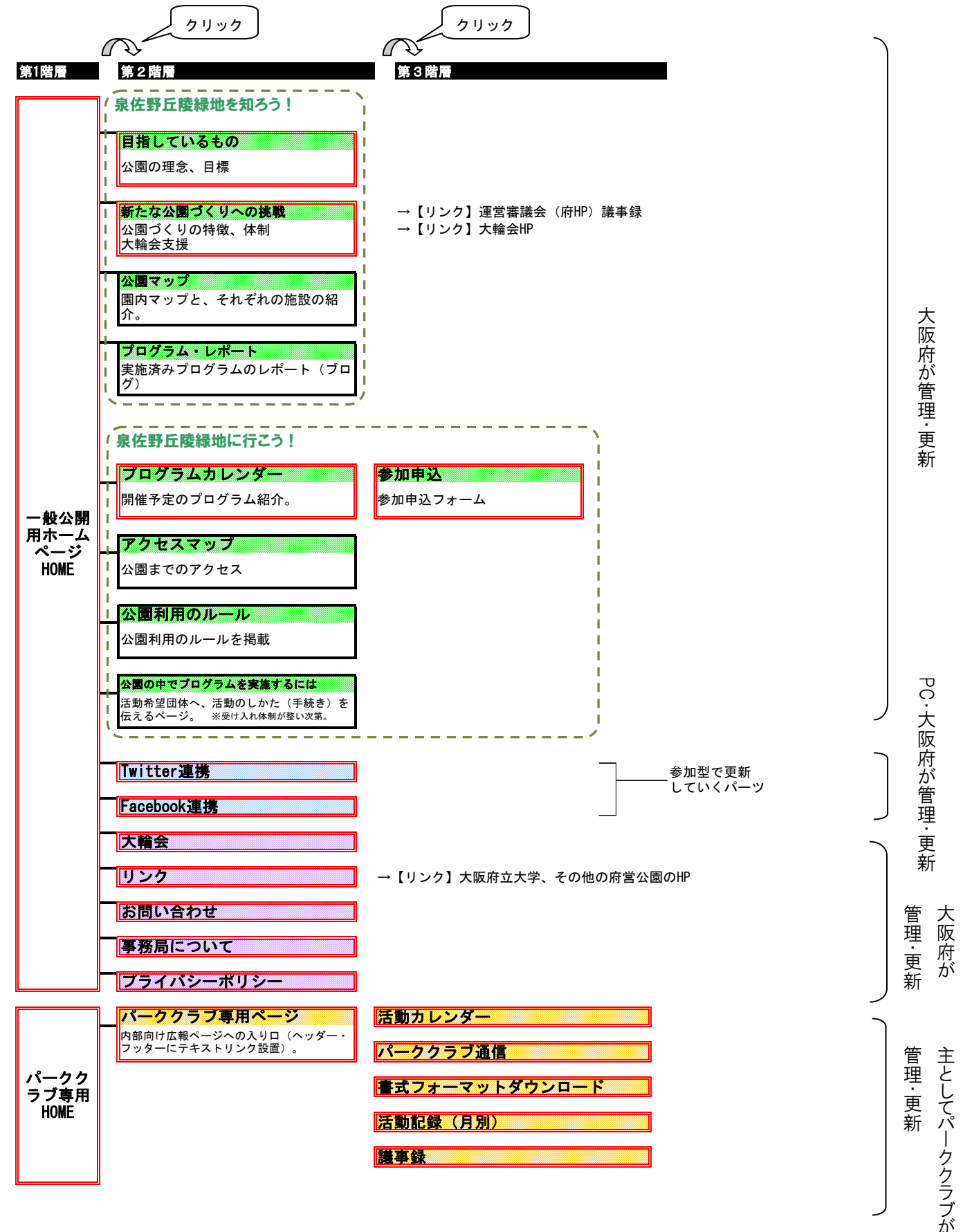
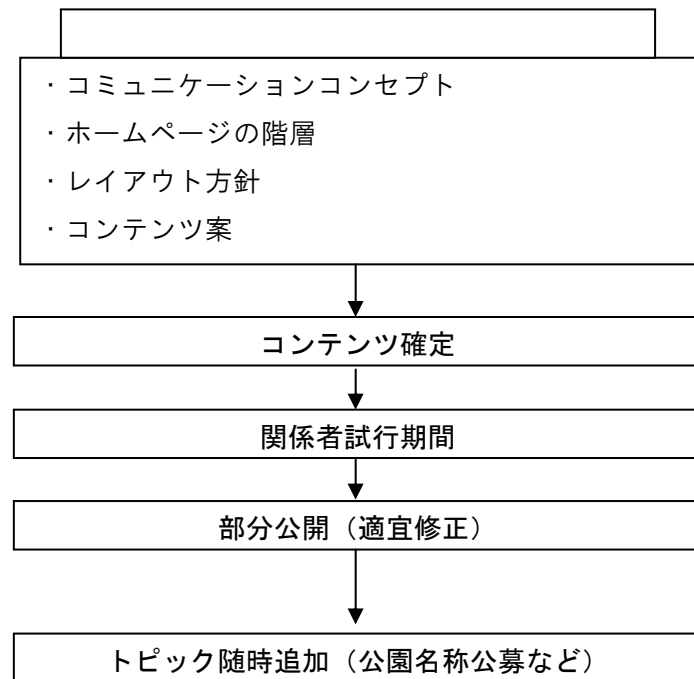
○関係者の情報共有の場

この公園の運営には、パーククラブ、大阪府のほか、大輪会、一般ボランティア、地域の活動団体等、たくさんの方が関わっている。また、これまでに関係者で議論してきた蓄積も多い。これまではメールなどで情報共有を図ってきたが、十分に行き届かないことも起こっている。そこで、今回作成するホームページは、関係者の情報共有のための機能も持たせることにする。（パーククラブ用ページも組み入れる）

○公園独自のデザインレイアウト

庁外にサーバーを持つことによって、行政の画一的なデザインフォーマットに縛られない、魅力的で自由なレイアウトにする。（ただし、バリアフリーデザインの考えを踏まえたデザインとする）

◆スケジュール



【統一させた公園愛称及びロゴ】
印象的なデザイン、ロゴを公募により決定

【わかりやすいカテゴリー表示】
「公園を知る」、「公園に行く」の2種類のカテゴリーでわかりやすく整理

【facebook 連携】
現在パーククラブで運営している Facebook の情報を掲載

【twitter 連携】
ツイッターのアカウントを取得して掲載

【印象的なトップ画面】
スライドショーキャッチコピーでトップページを演出

【活動を前面に打ち出した画面構成】
活動プログラムの結果をブログ形式で表示
これからの実施する活動プログラムを日付とセットで掲載

【写真イラストを多用】
キャッチコピー、写真やイラストを多用し読み進みたくなる体裁に。

- 泉佐野丘陵緑地を知ろう！
- 泉佐野丘陵緑地に行こう！

大阪府営(仮称) 泉佐野丘陵緑地
新たな公園づくりへの挑戦とは？



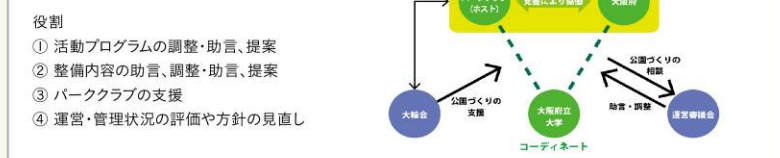
ポイント1 みんなでつくる・運営する

【パーククラブ】
泉佐野丘陵緑地パーククラブは、大阪府のパートナーとして園内での整備活動やイベント活動を企画・実施する公園ボランティアです。平成22年8月に設立され、現在81名の方々が活動されています。



公園を案内 一緒に公園づくり 地域の団体と協働作業 みんなで計画立案

【運営審議会】
公園運営を支援する機関として運営審議会があります。会議には、学識経験者や地元関係者、各専門家、府民ボランティア、企業オプザーバーが参加しています。



ポイント2 53 社もの企業が公園づくりに参画

【企業参画】

- ・企業グループ(大輪会)からは、平成20年度から10ヵ年にわたり、総額2億円相当の機材等の支援(人材育成講座の開催、育苗温室、ボランティア活動用の草刈機等)をいただいています。
- ・これまでにパワーチップパー、ミニホイールローダー、高速炭化炉、バイオトイレ、キャリア、テントなどを支援いただきました。
- ・また、大輪会グループ企業の社員およびご家族の皆様とパーククラブによる、公園での協働作業も企画しております。



※大輪会とは

[トップに戻る](#)